

令和 9 年度

専攻科学生募集要項

(出願書類添付)



推薦による選抜	出願期間	令和 8 年 4 月 27 日(月)~4 月 30 日(木)
	検 査 日	令和 8 年 5 月 13 日(水)
	合格発表	令和 8 年 5 月 21 日(木)
学力検査による選抜	出願期間	令和 8 年 5 月 25 日(月)~5 月 27 日(水)
	検 査 日	令和 8 年 6 月 10 日(水)
	合格発表	令和 8 年 6 月 18 日(木)
社会人特別選抜	出願期間	令和 8 年 10 月 19 日(月)~10 月 21 日(水)
	検 査 日	令和 8 年 11 月 6 日(金)
	合格発表	令和 8 年 11 月 19 日(木)
外国人留学生特別選抜	出願期間	令和 8 年 10 月 19 日(月)~10 月 21 日(水)
	検 査 日	令和 8 年 11 月 6 日(金)
	合格発表	令和 8 年 11 月 19 日(木)

独立行政法人国立高等専門学校機構
秋田工業高等専門学校
National Institute of Technology, Akita College

〒011-8511 秋田市飯島文京町1番1号
TEL (018) 847-6017
FAX (018) 847-0372
URL <https://www.akita-nct.ac.jp>

目 次

学生募集要項

I	アドミッションポリシー	1
II	募集人員	1
III	選抜の方法	1
IV	本校以外の教育機関出身者等の出願について	1
V	推薦による選抜	
1.	出願資格	2
2.	出願手続	2
3.	選抜の方法	3
4.	選抜の日時と試験場	3
5.	合格発表	3
6.	入学確約書の提出	3
7.	推薦による選抜の結果合格とならなかった場合の取扱い	3
VI	学力検査による選抜	
1.	出願資格	4
2.	出願手続	4
3.	選抜の方法	5
4.	選抜の日時と試験場	5
5.	合格発表	5
VII	社会人特別選抜	
1.	出願資格	6
2.	出願手続	6
3.	選抜の方法	7
4.	選抜の日時と試験場	7
5.	合格発表	7
VIII	外国人留学生特別選抜	7
IX	共通の留意事項	
1.	出願に当たっての留意事項	8
2.	ゆうちょ銀行から検定料を振り込む場合について	8
3.	検定料の返還について	8
4.	入学手続	8
5.	入学時に必要な諸経費	8
6.	奨学制度	8
X	障害等を理由とした合理的配慮に関する事前相談について	9
XI	個人情報の取扱いについて	9
XII	追加募集について	9
XIII	学力検査による選抜を受験した者の入試成績の開示について	10

1. 設 置
2. 目 的
3. 専攻および入学定員
4. 修了要件
5. 学士の学位の取得方法
6. ディプロマポリシー
7. カリキュラムポリシー

- 添付書類
1. 入学願書
 2. 受験票・写真票
 3. 調査書
 4. 推薦書
 5. 志願承諾書
 6. 検定料振込用紙

学 生 募 集 要 項

I アドミッションポリシー(入学者受入方針)

秋田高専は、修了認定方針（ディプロマ・ポリシー）に定める人材を育成するために以下のような人を受け入れます。

1. 工業高等専門学校レベルの資質・能力を有している人
2. 専門基礎学力を活用し、論理的に判断できる人
3. 自分の考えに基づき、異分野とも交流し、協働できる人
4. 目標に向かって探求心と粘り強さを持って取り組む人
5. 本校の専門分野（機械系、電気・情報、物質、建設）に関する高度な技術を修得し、想像力を持って課題解決に取り組む意欲のある人

(入学者選抜方針)

推薦による選抜

入学者の選抜は、在籍学校長の推薦を受けた志願者について、調査書及び本校が実施する面接（個人面接）の結果を総合して判定します。

学力検査による選抜

入学者の選抜は、学力検査及び調査書、面接の結果を総合して判定します。学力試験は、数学・物理学・英語・専門科目の4教科で、このうち、英語はTOEICの点数により評価します。また、専門科目は志望するコースが指定した3科目の専門科目から2科目を選択します。各教科の配点は、数学・物理学は100点、英語は150点、専門科目は100点です。

社会人特別選抜

入学者の選抜は、本校が実施する個人面接（口頭試問を含む）及び調査書の結果を総合して判定します。

外国人留学生特別選抜

入学者の選抜は、本校が実施する面接（個人面接）及び外部試験の結果を総合して判定します。

II 募集人員 グローバル地域創生工学専攻 16名

III 選抜の方法 入学者の選抜は、推薦による選抜、学力検査による選抜、社会人特別選抜、外国人留学生特別選抜の四つの方法で行います。

IV 本校以外の教育機関出身者等の出願について

本校以外の教育機関出身者又は本校出身者で令和9年3月に本校本科を卒業見込みの者と異なる教育課程で教育を受けた者（推薦による選抜、学力検査による選抜、社会人特別選抜のいずれも該当）は、以下の理由により、出身校等で取得した授業科目について確認する必要がありますので、入学願書受付開始日3週間前までに、本校学生課にお問い合わせください。

独立行政法人大学改革支援・学位授与機構の「学士の学位の授与に係る特例の適用認定（特例認定）」の適用を受けられるかを確認する必要があります。確認の結果によっては、本校の専攻科修了要件を満たしても、特例認定の対象にならず通常の学位申請になる場合があります。

V 推薦による選抜

1. 出願資格

次の各号すべてに該当する者としてします。

- (1) 令和9年3月高等専門学校を卒業見込みの者
- (2) 系代表が推薦する者(ただし、本校以外の者については在籍学校長が推薦する者)
- (3) 高等専門学校の第4学年の学年成績が次のいずれかであること。
 - ① 系席次が上位1/2以内(ただし、本校以外の者については学科席次が上位1/2以内)
 - ② 平均点がクラスの平均点以上であること。
- (4) 本校に合格した場合、確実に入学する者

2. 出願手続

- (1) 出願期間 **令和8年4月27日(月)～ 4月30日(木) (受付期間内必着)**
- (2) 出願書類等

入学願書	本校所定の用紙に必要事項を記入してください。
受験票 ・写真票	本校所定の用紙に必要事項を記入し、写真(出願前3か月以内に撮影した上半身、無帽、正面向き、縦4cm×横3cmのもの)を貼ってください。
調査書	本校所定の用紙に在籍(出身)学校長が記入の上、厳封したものとします。 高等学校から高等専門学校に編入学した者については、出身高等学校の調査書も添付してください。ただし、本校在籍者については提出不要です。
推薦書	本校所定の用紙により在籍学校長が作成したもの。 ただし、本校在籍者については提出不要です。
検定料	16,500円 本募集要項に綴じ込みの「検定料振込用紙」に必要事項を記入し、銀行で振り込んでください。振込後、「振込金受取書」の写しを受験票・写真票の所定の欄に貼って提出してください。郵便局(ゆうちょ銀行)からの振込は8ページを参照ください。
受験票 送付用封筒	志願者の郵便番号、住所及び氏名を記入し、110円分の郵便切手を貼ってください。 直接願書を持参する場合は不要です。
その他	現に日本国内に在住する外国人は、市区町村長が発行する「住民票の写し(国籍、在留資格、在留期間が記載されたもの)」を提出してください。

(3) 出願書類の提出方法

出願書類等を一括して、本校学生課教務係へ持参または郵送にて提出してください。

持参の場合は出願期間中(土・日・祝を除く)の各日9時から16時までの間に本校学生課教務係へ提出してください。郵送の場合は、必ず書留郵便とし、封筒の表に「専攻科出願書類在中」と朱書してください。

3. 選抜の方法

入学者の選抜は、調査書(90点満点)および面接(10点満点)の結果を総合して行います。

4. 選抜の日時と試験場

期 日	区 分	時 間	試 験 場
5月13日(水)	面 接	9:00~	秋田工業高等専門学校

- ・当日は必ず受験票を持参し、8時45分までに、受付を済ませてください。
- ・受験前に、必ず、出願時にお渡しする「受験者心得」を確認してください。

5. 合格発表

令和8年5月21日(木)13時(予定)、本校正面玄関前に合格者の受験番号を掲示するとともに合格者には文書で通知します。また、本校のホームページに合格者の受験番号を掲載します。

なお、電話等による可否の問い合わせには応じません。

6. 入学確約書の提出

合格通知を受けた者は、「入学確約書」を令和8年6月4日(木)17時までに本校学生課教務係へ提出してください。なお、期限までに「入学確約書」を提出しない者は本校に入学の意志がない者として取り扱います。

7. 「推薦による選抜」の結果、合格とならなかった場合の取扱い

「推薦による選抜」の結果、合格とならなかった者で「学力検査による選抜」を希望する者は、「学力検査による選抜」の願書受付期間内に次の手続を取ってください。

- (1)入学願書、受験票・写真票、TOEIC®Listening& Reading Test スコアを提出し、受験票の交付を受けてください。
- (2)検定料16,500円を「検定料振込用紙」により納付してください。

VI 学力検査による選抜

1. 出願資格

次のいずれかに該当する者とします。

- (1) 高等専門学校を卒業した者または令和9年3月卒業見込みの者
- (2) 短期大学を卒業した者または令和9年3月卒業見込みの者
- (3) 専修学校の専門課程を修了した者または令和9年3月修了見込みの者のうち学校教育法第132条の規定により大学に編入学することができる者
- (4) 外国において、学校教育における14年の課程を修了した者
- (5) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における14年の課程を修了した者
- (6) 我が国において、外国の短期大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における14年の課程を修了したとされる者に限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
- (7) その他専攻科において、高等専門学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者

2. 出願手続

- (1) 出願期間 **令和8年5月25日(月)～ 5月27日(水)**
- (2) 出願書類等

入学願書	本校所定の用紙に必要事項を記入してください。
受験票 ・写真票	本校所定の用紙に必要事項を記入し、写真(出願前3か月以内に撮影した上半身、無帽、正面向き、縦4cm×横3cmのもの)を貼ってください。
調査書	本校所定の用紙に在籍(出身)学校長が記入の上、厳封したものとします。 高等学校から高等専門学校に編入学した者については、出身高等学校の調査書も添付してください。ただし、本校在籍者については提出不要です。
検定料	16,500円 本募集要項に綴じ込みの「検定料振込用紙」に必要事項を記入し、銀行で振り込んでください。振込後、「振込金受取書」の写しを受験票・写真票の所定の欄に添付してください。ゆうちょ銀行からの振込は8ページを参照ください。
TOEIC スコア	TOEIC [®] Listening&Reading Test(TOEIC IP 含む)(学力検査日を基準に2年以内に取得したスコア)の公式認定証またはスコアレポートの原本を出願時に提出してください。複数回受験している場合、最も高い得点のものを提出してください。原本は確認後に返却します。
受験票 送付用封筒	志願者の郵便番号、住所及び氏名を記入し、110円分の郵便切手を貼ってください。 直接願書を持参する場合は不要です。
その他	現に日本国内に在住する外国人は、市区町村長が発行する「住民票の写し(国籍、在留資格、在留期間が記載されたもの)」を提出してください。

(3) 出願書類の提出方法

出願書類等を一括して、本校学生課教務係へ持参または郵送にて提出してください。

持参の場合は出願期間中(土・日・祝を除く)の各日9時から16時までの間に本校学生課教務係へ提出してください。郵送の場合は、必ず書留郵便とし、封筒の表に「専攻科出願書類在中」と朱書してください。

3. 選抜の方法

入学者の選抜は、学力検査(350 点満点)、面接(20 点満点)および調査書(100 点満点)の結果を総合して行います。

学力検査科目

ア. 一般科目 数学・物理学(100 点) 出題範囲は、次表のとおりです。

数 学	微分積分(偏微分・重積分を含む)・微分方程式
物理学	力学(解析力学は除く)

イ. 一般科目 英語(150 点)

筆記試験を行わず TOEIC の点数を用いて、下記の換算方法により英語の得点とします。

ただし、TOEIC[®] Listening & Reading Test スコア 700 点以上は、換算点を 150 点とします。

$$\text{換算点} = \frac{\text{TOEIC}^{\text{®}} \text{Listening \& Reading Test スコア}}{7} \times 1.5$$

ウ. 専門科目(100 点)

各コースの出題範囲は、次表のとおりです。

志願者はコースごとに 3 科目から 2 科目を選択して解答してください。

コース	専門科目
機械工学コース	熱力学(注1)・材料力学・機械力学
電気情報工学コース	電気回路・電気磁気学・情報処理(注2)
物質工学コース	生物化学・有機化学・無機化学
建設工学コース	構造力学・地盤工学・水理学

注1：「伝熱学」を除く。

注2：「論理回路」「データ構造とアルゴリズム」とする。

4. 選抜の日時と試験場

期 日	科 目 等	時 間	試 験 場
6 月 1 0 日 (水)	専 門 科 目	9:00 ~ 10:00	秋田工業高等専門学校
	数 学 ・ 物 理 学	10:30 ~ 12:00	
	面 接	13:00 ~	

・当日は必ず受験票を持参し、8時40分までに、受付を済ませてください。

・受験前に、必ず、出願時にお渡しする「受験者心得」を確認してください。

5. 合格発表

令和8年6月18日(木)13時(予定)、本校正面玄関前に合格者の受験番号を掲示するとともに、合格者には文書で通知します。また、本校のホームページに合格者の受験番号を掲載します。

なお、電話等による可否の問い合わせには応じません。

VII 社会人特別選抜

1. 出願資格

次のいずれかに該当する者で、かつ出願時において企業等の在職経験(※)が1年以上ある者
とします。

- (1) 高等専門学校を卒業した者
 - (2) 短期大学を卒業した者
 - (3) 専修学校の専門課程を修了した者のうち、学校教育法第132条の規定により大学に編入学することができる者
 - (4) 外国において、学校教育における14年の課程を修了した者
 - (5) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における14年の課程を修了した者
 - (6) 我が国において、外国の短期大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における14年の課程を修了したとされる者に限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
 - (7) その他専攻科において、高等専門学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者
- ※企業等の在職経験には、常勤・非常勤の別はありません。ただし、主たる身分が学生の場合、アルバイト等は在職経験には含みません。

2. 出願手続

- (1) 受付期間 **令和8年10月19日(月)～10月21日(水)**
- (2) 出願書類等

入学願書	本校所定の用紙に必要事項を記入してください。
受験票 ・写真票	本校所定の用紙に必要事項を記入し、写真(出願前3か月以内に撮影した上半身、無帽、正面向き、縦4cm×横3cmのもの)を貼ってください。
調査書	本校所定の用紙に在籍(出身)学校長が記入の上、厳封したものとします。 高等学校から高等専門学校に編入学した者については、出身高等学校の調査書も添付してください。
在職経験に 関する証明書	過去に在職した企業等が発行する、在職経験が1年以上あることを記載した証明書(在職期間、職務内容、身分等を記載)を提出してください(様式任意)。
志願承諾書	企業等に在職のまま出願する志願者のみ、本校所定の用紙を使用し、所属の長が作成したものを提出してください。なお、志願承諾書に記載された在職期間が1年以上の場合は上記の「在職経験に関する証明書」を提出する必要はありません。
検定料	16,500円 本募集要項に綴じ込みの「検定料振込用紙」に必要事項を記入し、銀行で振り込んでください。なお、振込後「振込金受取書」の写しを受験票・写真票の所定の欄に貼って提出してください。ゆうちょ銀行からの振込は8ページを参照ください。
受験票 送付用封筒	志願者の郵便番号、住所及び氏名を記入し110円分の郵便切手を貼ってください。 直接願書を持参する場合は不要です。
その他	現に日本国内に在住する外国人は、市区町村長が発行する「住民票の写し(国籍、在留資格、在留期間が記載されたもの)」を提出してください。

(3)出願書類の提出方法

出願書類等を一括して、本校学生課教務係へ持参または郵送にて提出してください。

持参の場合は出願期間中(土・日・祝を除く)の各日9時から16時までの間に本校学生課教務係へ提出してください。郵送の場合は必ず書留郵便とし、封筒の表に「専攻科出願書類在中」と朱書してください。

3. 選抜の方法

入学者の選抜は、面接(10点満点)および口頭試問(物理1問・専門2問の計3問)(90点満点)の結果を総合して行います。

4. 選抜の日時と試験場

期 日	区 分	時 間	試 験 場
11月6日(金)	面接 (口頭試問(物理1問・専門2問の計3問)を含む)	13:00～	秋田工業高等専門学校

- ・当日は必ず受験票を持参し、12時30分までに受付を済ませてください。
- ・受験前に、必ず、出願時にお渡しする「受験者心得」を確認してください。

5. 合格発表

令和8年11月19日(木)13時(予定)、本校正面玄関前に合格者の受験番号を掲示するとともに、合格者には文書で通知します。

また、本校のホームページに合格者の受験番号を掲載します。

なお、電話等による合否の問い合わせには応じません。

VIII 外国人留学生特別選抜

外国人留学生特別選抜については、「2027年度専攻科外国人留学生特別選抜学生募集要項」をご覧ください。

IX 共通の留意事項

1. 出願に当たっての留意事項

- (1) 出願書類に不備がある場合は、受理しません。
- (2) 出願書類提出後は、志望コースおよびその他の記載事項の変更は認めません。
また、一度受理した出願書類は返還しません。
- (3) 出願書類に虚偽の記載があった場合は、入学後であっても入学を取り消すことがあります。
- (4) 出願手続を完了した際に、受験票を交付します。

2. ゆうちょ銀行から検定料を振り込む場合について

- ①志願者本人名のゆうちょ銀行口座からのみ可能で、現金による振込は出来ません。
ご利用の際は、「通帳とお届け印」または「キャッシュカード」が必要となります。
- ②本要項に添付されている振込依頼書を使用することはできません。
窓口で「ゆうちょ銀行専用の振込依頼書」を受け取り、それにより振り込んでください。
- ③振込後は「振替払出請求書預金口座振替による振込受付書」を受領し、その写しを受験票・写真票の所定の欄に貼って提出してください。

3. 検定料の返還について

受理した入学検定料は返還しません。ただし、次のアまたはイに該当する場合は振込手数料を差し引いて変換しますので、本校学生課に申し出てください。

- ア 検定料を納付したが出願しなかった(出願書類を提出しなかった)または受理されなかった場合
イ 検定料を誤って二重に払い込んだ場合

4. 入学手続

令和9年2月下旬に、別途通知します。

5. 入学時に必要な諸経費

令和9年度(予定額)

入学料 84,600円……入学手続時に必要

授業料 年額 234,600円……年2回に分けて納付。前期分117,300円は入学時に納付

* 授業料は、希望により前期分納付の際に、後期分も合わせて納付することができます。

* 上記入学料および授業料は予定額であり、高等専門学校機構本部からの通知により金額が改定される場合があります。

6. 奨学制度

(1) 入学料および授業料の免除ならびに徴収猶予制度

入学前1年以内において、学資負担者の死亡又は風水害等の災害を受けたことにより経済的に入学料の納付が困難であると認められる者に対し、申請にもとづき選考の上、入学料を免除又はその徴収を猶予する制度があります。

また、災害等により授業料の納付が困難であり、かつ、学業優秀と認められる学生に対しては、授業料を免除することがあります。なお、経済的な理由による免除は下記(2)の日本学生支援機構の給付奨学金とあわせての申請となります。

(2) 奨学金

経済的理由により修学が困難な事情にあり、学業成績、人物ともに優れた学生のために独立行政法人日本学生支援機構の奨学制度があり、選考の上、奨学金が貸与されることがあります。その他地方公共団体等から奨学金を受けられる場合があります。

X 障害等を理由とした合理的配慮に関する事前相談について

受験時及び入学後に、障害等を理由とした合理的配慮の提供を希望する場合は、合理的配慮の検討をする都合上、できるだけ早めに本校学生課教務係へ相談してください。なお、合理的配慮に関する申請及び問い合わせ内容は、試験の合否判定には一切影響はありません。

- (1) 受験に当たって配慮してほしい措置
- (2) 入学後、本校において特に配慮する必要のある措置又は指導上留意すべき事項
提出の時期・提出先

推薦による選抜志願者：令和8年4月17日（金）まで

学力検査による選抜志願者：令和8年5月15日（金）まで

社会人特別選抜・外国人留学生特別選抜：令和8年10月2日（金）まで

提出先：秋田高専学生課教務係 TEL：018-847-6017

XI 個人情報の取扱いについて

入学志願者から提出された入学願書や調査書等に記載されている情報および選抜に用いた試験成績・評価など入学者選抜を通じて取得した個人情報は、入学者選抜の資料として利用するとともに、次の目的のためにも利用します。

- (1) 入学後の修学指導および学生支援
- (2) 入学料、授業料の免除申請の審査
- (3) 奨学金申請の審査
- (4) 本校および国立高等専門学校全体の教育制度・入学者選抜制度の改善のための調査・研究

XII 追加募集について

推薦による選抜及び学力検査委夜選抜の結果、入学予定者が入学定員に満たない場合は、令和8年12月初旬に、専攻科で学びたいという強い意志を持つ学生を対象に、追加募集の実施を予定しています。

追加募集を実施する場合は10月中旬を目途に本校ホームページにて公表します。

XIII 学力検査による選抜を受験した者の入試成績の開示について

受験者が希望する場合、次の手続きにより入試成績の開示を行います。

- (1) 対象選抜：学力検査による選抜
- (2) 申請者：学力検査による選抜を受験した受験者本人に限ります。
(代理人による申請は認めません)
- (3) 開示内容：①学力検査科目（数学・物理学，専門科目）の科目別得点
②受験者のランク
- (4) 申請期間：令和8年6月24日（水）から7月31日（金）まで
- (5) 申請方法

開示を請求する受験者本人が「(6) 申請に必要な書類」に記載された必要書類等を持参のうえ本校学生課窓口へ提出し、申請してください。

ただし、遠隔地に居住する等の理由で本人が来校することができない場合は、郵便でも受け付けますので「(6) ③」に記載された必要書類等を同封してください。郵送の場合、令和8年7月31日（金）消印有効とします。

- (6) 申請に必要な書類
 - ①入試成績開示申請書（別紙様式1）
 - ②本校受験票（コピーは不可。開示の際に返却します。）
受験票を紛失した場合は、本人確認できるもの（学生証等）を添付してください。
 - ③返信用封筒（開示通知書送付用） ※郵便により申請を行う場合
郵便により申請を行う場合は、受験票と返信用封筒（長型3号）を同封し、必ず簡易書留郵便にて申請してください。返信用封筒には、本人の郵便番号・住所・氏名を記入のうえ、460円分の切手を貼ってください。
- (7) 開示方法
前記(6)により受付後、概ね一週間程度で「入試成績開示通知書」をもって窓口で開示します。郵便により申請した場合は郵送により開示します。
- (8) その他
受験者数が少数の場合は、成績の開示は行いません。

秋田工業高等専門学校 専攻科案内

1. 設 置

平成6年4月

2. 目 的

高専本科等で修得した基礎概念および専門技術に加え、より専門的な技術の深化および周辺技術を融合させるとともにコミュニケーション能力を身につけ、技術者としてグローバルな視野をもってローカルな地で活躍できる人材を育成するため、また、複数の領域をまとめる総合力、異分野との境界領域に見出されるデザイン思考、予測不可能なことへの対応能力を備え、技術者倫理と危機管理を理解し、修得した高度で実践的な知識と技術を背景に、既存技術の転換や革新的な技術の開発をし、必要に応じた知識と技術を活用して課題を発掘しこれに取り組み、個人だけでなく他者との協同によって最良の解決策を導出できる人材を育てるための教育プログラムを導入することを目的とします。

3. 専攻および入学定員

専攻	コース	入学定員
グローバル地域創生工学専攻	機械工学コース	16名
	電気情報工学コース	
	物質工学コース	
	建設工学コース	

4. 修了要件

専攻科に2年以上在学し、学則第47条に規定する教育課程に基づき、62単位以上を修得した者について修了を認定します。

5. 学士の学位の取得方法

専攻科の修了要件を満たし、かつ、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構が定める学位授与に必要な科目・単位を履修した上で審査に合格した者には「学士(工学)」の学位が授与され、4年生大学卒業者と同等の資格が与えられます。

ただし、専攻科入学前の最終教育機関によっては、大学改革支援・学位授与機構が定める修得単位審査基準を満たせず、本校の専攻科修了要件を満たしても、特例認定の対象にならず通常の学位申請になる場合があります。

6. ディプロマポリシー

本専攻科では、目標とする人材を育成するため、準学士課程で修得した基礎及び専門技術に加え、以下に掲げる資質・能力を身に付け、所定の単位（一般科目12単位以上、専門科目50単位以上、合計62単位）を修得した学生に対し修了を認定する。

1. 工学分野で共通して必要となる幅広い自然科学・社会文化の知識を有する。
2. 自らの専門分野を基盤とし、他の専門領域との融合を可能とする分野横断能力を身に付け、広い視野で思考する力を有する。
3. 日本語による表現能力（記述・口述・討論）と科学技術の国際化に対応できるコミュニケーション能力を備えている。
4. 自ら課題を発見し、想像力を発揮するとともに、他者と協働しながら問題を解決へと導くことができる。

7. カリキュラムポリシー

ディプロマポリシーに示した資質・能力を育成するため、以下のカリキュラムを編成する。

1. 工学分野で共通して必要となる幅広い自然科学・社会文化の知識を修得できるように、一般科目を配置する。
2. 自らの専門分野を基盤に、他の専門領域と融合できる分野横断能力を育成するため、概論・総論科目と演習科目を配置する。
3. 日本語による表現能力（記述・口述・討論）を修得できるように特別研究（論文執筆、発表会）を設ける。また、コミュニケーション能力を身に付け、科学技術のグローバル化に対応できるように英語科目を配置する。
4. 自ら課題を発見し、本質を理解した上で、論理的かつ想像力を発揮し、他者と協働しながら問題を解決に導くことができるように、演習科目、特別研究を配置する。

これらの科目群に係る単位修得の認定は、各学期の試験の成績、提出物、出席状況等を総合し、以下の区分により評価する。

優 : 80 点以上

良 : 65 点以上 79 点まで

可 : 60 点以上 64 点まで

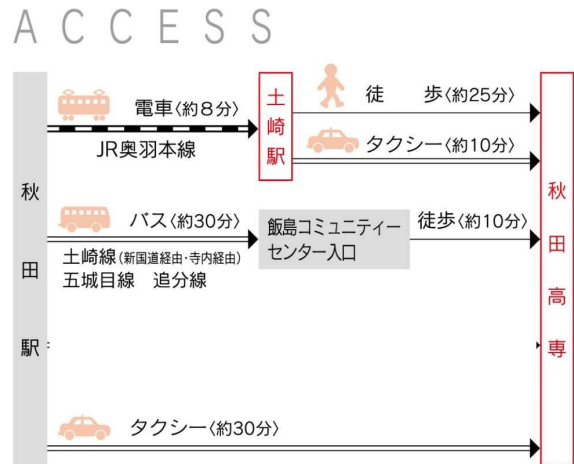
不可 : 59 点以下

受験会場案内

秋田工業高等専門学校

〒011-8511 秋田県秋田市飯島文京町1番1号

TEL:018-847-6017



この罫線枠内に振込金受取書(コピー)を貼ってください。

切り離さないでください

令和 9 年度
秋田工業高等専門学校

受 験 票

選抜 区分	※ <input type="checkbox"/> 推薦による選抜 <input type="checkbox"/> 学力検査による選抜 <input type="checkbox"/> 社会人特別選抜
志望 コース	コース
受験 番号	※
氏名	(自署してください)
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">写真貼付欄 (全面糊付) 1. 出願前3か月以内に撮影した上半身, 無帽, 正面向きのもの。 2. サイズは, 縦 4 cm × 横 3 cm。 3. 白黒またはカラーのいずれでも可</div>	

注) ※印の欄は記入しないでください。

令和 9 年度
秋田工業高等専門学校

写 真 票

選抜 区分	※ <input type="checkbox"/> 推薦による選抜 <input type="checkbox"/> 学力検査による選抜 <input type="checkbox"/> 社会人特別選抜
志望 コース	コース
受験 番号	※
氏名	年 月 日生
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">写真貼付欄 (全面糊付) 1. 出願前3か月以内に撮影した上半身, 無帽, 正面向きのもの。 2. サイズは, 縦 4 cm × 横 3 cm。 3. 白黒またはカラーのいずれでも可</div>	

注) ※印の欄は記入しないでください。

切り離さないでください

推薦による選抜

受験番号 ※

(秋田工業高等専門学校からの志願者用)

推薦書

令和 年 月 日

秋田工業高等専門学校長 殿

所属系:

系代表名: 印

下記の者は、下記記載のとおり、学業成績、人物ともに優秀であり、本校専攻科入学者としてふさわしい資質をもつ者として認めて推薦します。

記

推薦学生氏名: _____

志望コース: _____ コース

卒業見込年月日: 令和9年3月 日卒業見込み

推薦理由	
その他の参考事項	

担任教員氏名 _____ 印

(注)推薦書に記入者は、原則として本人の5年次担任教員とします。

※印の欄は、記入しないでください。

推薦による選抜

受験番号 ※

(秋田工業高等専門学校以外からの志願者用)

推 薦 書

令和 年 月 日

秋田工業高等専門学校長 殿

所在地：

学校名：

学校長名：

印

下記の者は、下記記載のとおり、学業成績、人物ともに優秀であり、貴校専攻科入学者としてふさわしい資質をもつ者として認めて推薦します。

記

推薦学生氏名： _____

志望コース： _____ コース

所属学科等： _____

卒業見込年月日： 令和9年 月 日卒業見込み

推薦理由	
その他の参考事項	

記載者職氏名

印

(注)※印の欄は、記入しないでください。

令和9年度 秋田工業高等専門学校

入学者選抜試験 調査書

志望 コース	コース	受験番号	※		
ふりがな			学 校		
氏 名			学 科 名	学 科	
生年月日	昭和 年 月 日生 平成	昭和 平成 令和	年	入学・編入学 月 日 転入学	
性 別	男 ・ 女	昭和 平成 令和	年	卒 業 月 日 卒業見込	
成 績 証明書	出身学校所定の用紙を使用し，当該学校長が作成したものを添付してください。（成績の評価を評語で記入の場合は，評語の評基準を明示してください。）				
学 科 内 席 次	1 年	人 中	位	評 語 の 評 点 基 準	
	2 年	人 中	位	A	優 点～点
	3 年	人 中	位	B	良 点～点
	4 年	人 中	位	C	可 点～点
	5 年	人 中	位	D	不可 点～点
卒 業 研 究 題 目					
在 学 中 の 状 況	(人物・課外活動・生活態度等を記入してください。)				
<p>上記のとおり相違ないことを証明する。</p> <p>令和 年 月 日</p> <p style="text-align: center;">学 校 名</p> <p style="text-align: center;">学 校 長 名 印</p>					

(注) ※印の欄は，記入しないでください。

社会人特別選抜用

令和 年 月 日

志願承諾書

秋田工業高等専門学校長 殿

(勤務先・所属長)

印

下記の者が、貴校の専攻科()コース)入学者選抜試験に
志願することを承諾いたします。

記

志願者氏名

生年月日

年 月 日

所属部・課・係

在職期間

自

年 月 日

至現在

